



ひらいてワクワク めくってドキドキ

2024・第66回 こどもの読書週間 4/23~5/12

4月23日は「子ども読書の日」
お気に入りの本をさがしに、図書館（図書室）へ出かけませんか。

♥ 長く読まれている名作から～

えほん

『いないいないばあ』

文：松谷みよ子

絵：瀬川康男

出版社：童心社

700万部突破の大ロングセラー



『ねないこだれだ』

作：せなけいこ

絵：瀬川康男

出版社：副音館書店

夜の9時。お化けの時間におきていると…

『からすのパンやさん』

作・絵：かこさとし

出版社：偕成社

いずみがもりのからすの
パンやさんのお話



『ぐりとぐら』

文：なかがわりえこ

絵：おおむらゆりこ

出版社：副音館書店

双子の野ネズミぐりとぐら。
昨年60周年を迎えました。

紹介されている本は図書館で借りられます！

家読のすすめ

家族みんなで読書活動に取り組むことを家読と言います。家族と図書館へ行く、家族で同じ本を読むことなど、読書を通して家族のコミュニケーションを深めることが目的です。

児童書



『はれどきどきぶた』

作・絵：矢玉四郎

出版社：岩崎書店

空から、ぶたがふって
きたら？！



『二分間の冒険』

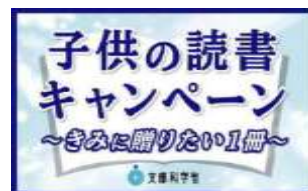
作：岡田淳

絵：太田大八

出版社：偕成社

小学生の悟に起こった
2分間の長い冒険

♥ 中高生のみなさんには・・・



文部科学省HP

かみしろいしもねさん(俳優・歌手)や高木美帆さん(スピードスケート選手)など、現在、さまざまな分野で活躍中の皆さんが子ども達へのおすすめ本「きみに贈りたい1冊」をメッセージとともに紹介しています。ホームページを覗いてみてください。

こどもの読書週間

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）に誕生しました。

幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知ることは、子どもたちにとって大変大切です。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。

どのほんよもうかな

未就学児時向けブックリスト「どのほんよもうかな」は、子どもたちがたくさんの本に出会うきっかけとなることを願って作られた冊子です。ご家庭での読み聞かせや本選びの参考になさってください。



『どのほんよもうかな ～0歳から5歳 親子で楽しむ94冊～』

編集・発行 群馬県教育委員会

URL : <https://www.pref.gunma.jp/page/606669.html>



「どのほんよもうかな」



群馬県HP

図書館情報

安中市図書館、安中市松井田図書館では、読み聞かせボランティアによる読み聞かせを行っています。両図書館が発行するたよりで詳細をご確認いただけます。

○安中市図書館〔TEL：381-0529 休館：火曜日〕

読み聞かせ：毎月1回 第4土曜日 10：00～10：30

安中市文化センター談話コーナー

○安中市松井田図書館〔TEL：393-4402 休館：月曜日〕

読み聞かせ：毎月1回 第1土曜日 14：00～

松井田文化会館1階和室